

知って見守ろう、里親制度のこと

さまざまな事情で家族と離れて暮らす子どもたちを、温かい家庭で迎え、成長を支える里親制度をご存じですか。里親制度は、何らかの理由により子どもを育てられない親に代わり、一時的に家庭で預かって養育する制度で、親権者は実親です。子どもが家庭に戻るまでの一定期間養育する「養育里親」や養子縁組を前提とする「養子縁組里親」のほか、長期休暇や週末だけ子どもを迎える「季節里親・週末里親」もあります。

「子どものために何かしたい」と思ったら、まず制度を知ることから始めましょう。また、里親になるだけでなく、制度を理解し、里親家庭と子どもを地域で温かく見守ることも大切な支えとなります。

▶問合せ はぴいくサポートセンター（市役所内線1151）



里親月間HP

里親制度をもっと身近に

啓発展示

里親制度を紹介するパネルなどを展示します。

▶とき 10月5日（月）～9日（金）

午前9時～午後9時

▶ところ 茜が丘複合施設みらいえ



里親相談会

「みらフェス」の野外ブースで、里親制度の説明や相談を行います。「里親ってどんなことをするの？」など、気軽にお聞きください。

▶とき 10月25日（日）

午前10時～午後3時30分

▶ところ 茜が丘複合施設みらいえ



里親制度の出前講座

加東市にある「里親支援センターやまもも」では、里親制度を知っていただくための出前講座を行っています。地域の集まりや団体の研修にも伺います。

▶申込み・問合せ

里親支援センターやまもも（☎42-8639）

子どもたちの意見で実現しました

その1

みんなが使えるボールプールを常設



未就学児から高校生まで楽しめるボールプールをいつも遊べるように常設しました。年齢を越えて子どもたちが一緒に遊ぶ姿が見られるようになりました。

その2

こどもプラザ卓球大会を開催



「いろんな人と卓球がしたい」という声をきっかけに卓球大会を開催。約25人が参加し、初対面の人も卓球を通して楽しく交流しました。新しい出会いや楽しい場につながっています。

楽しく過ごせる空間を、一緒に作りましょう！

こどもプラザの職員

ぜひ遊びに来てください！



「こどもプラザ」は、遊びを通して子どもたちの健やかな成長を応援し、保護者や地域の子育てを支えています。これからも子どもたちの声を大切にしながら、安心して過ごせる場所をつくっていきます。

10月は「西脇市こどもの笑顔をはぐくむ条例」推進強調月間

子どもと一緒につくる未来

「西脇市こどもの笑顔をはぐくむ条例」では、子どもが社会の一員として自分の意見を伝えられる機会を設けることを定めています。茜が丘複合施設みらいえのこどもプラザには「こどもの意見箱」を設置し、子どもたちの声を大切に受け止めています。家庭や地域でも、まずは「どう思う？」と問い掛け、子どもの意見に耳を傾けましょう。

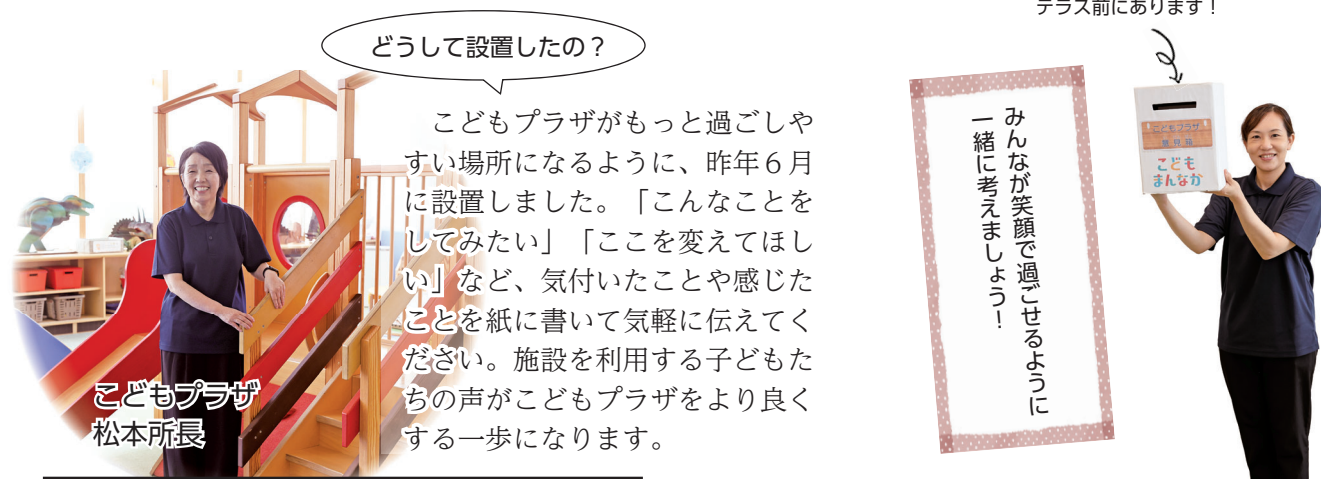
▶問合せ はぴいくサポートセンター（市役所内線1157）



こどもの笑顔をはぐくむ条例

こどもの意見箱

～気付いたこと、感じたことを伝えよう～



どうして設置したの？

こどもプラザがもっと過ごしやすい場所になるように、昨年6月に設置しました。「こんなことをしてみたい」「ここを変えてほしい」など、気付いたことや感じたことを紙に書いて気軽に伝えてください。施設を利用する子どもたちの声がこどもプラザをより良くする一歩になります。

こどもプラザのテラス前にあります！

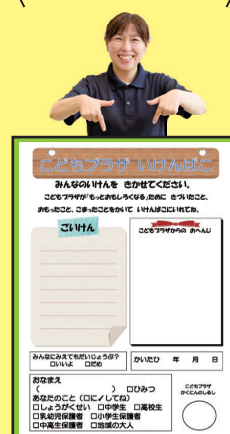
みんなが笑顔で過ごせるように一緒に考えましょう！



いただいた意見の一部をご紹介します。これからも実現に向けて、できることから少しずつ取り組みます！



こちらの用紙にご記入ください！



遊んだものは、次に使う人のために片付けるようにしよう

みんなと一緒に画用紙を使って工作したい

お兄さんお姉さんとオセロで勝負したい

初めて会う人とも仲良くなって遊びたい

こどもプラザにある「SDGsすごろく」をたまに出してほしい

